

事務事業名		体験教育旅行を含む体験型観光推進事業			会計	一般会計	実施区分		
H28担当課等名		観光課	H28係等名	エコツーリズム係	事業種別	政策	開始	16	終了
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
		施策	13	新しい力による新しい産業づくり					
目的	対象(誰・何を)	体験教育旅行を受け入れる農家や団体・個人			対象指標	指標名及び単位			27年度数値
	意図(どういう状態にするか)	安心、安全といった質の高い受入れをする				体験教育旅行受入農家数(戸)			165
	向上させたい上位施策の成果指標	観光消費額(億円)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	農家民泊利用学校数(校)			55	50	55	-	
	成果指標	体験教育旅行受入学校数(校)			85	78	85	-	
定性目標									
事業概要	<p>体験教育旅行受入れ農家に対する研修会を開催し、受入れ側の安心、安全といった質の向上を図る。                  体験型観光受入れ関係団体や個人の学習会を開催し、インストラクターとしての質の向上を図る。                  民泊に必要な簡易宿所の資格取得の指導及び助成を行い、民泊農家数の拡大を図る。                  体験教育旅行のノウハウを活かし、体験型企業研修の実施を図る。</p>								
事業内容					名称		活動指標		
27年度事業内容	1 体験教育旅行受け入れ農家、個人及び団体を対象とした研修会				1 開催数		1 20回		
	2 インタープリター養成講座				2 開催数		2 3回		
	3 簡易宿所資格取得促進業務				3 資格取得件数		3 10件		
	4 体験型企業プログラムの宣伝				4 営業先		4 20カ所		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		917	955	887	1,045				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		917	955	887	1,045				
人件費計(千円)②		3,934		3,934					
正規職員所要時間		1,100		1,100					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		4,851	955	4,821	1,045				
事業内容・目標達成状況の振り返り	簡易宿所資格取得の促進により、農家民泊利用学校の確保を図るとともに、事故防止のための研修会を開催し、事故の再発防止を図った。								
改革改善の考え方	①問題点	(株)南信州観光公社では、簡易宿所資格取得や研修会の開催等により受入体制の整備は進んでいるが、一方で全国的に同業者の顧客確保の競争が激化している中で、顧客獲得のための取り組み不足により受入学校数は減少傾向にある。							
	②改革提案	観光課、観光協会と連携強化し、年間を通じて安定した受入ができるプログラムの開発や今まで営業に行っていない圏域への積極的なアプローチを行うとともに、県観光協会に働きかけ訪日教育旅行の誘致拡大に向けて取り組んでいく。							